

『共生・協働』でまちづくり vol.27

『共生・協働』とは、自治会やNPO法人・ボランティア団体・企業等多様な主体（パートナー）と行政が相互の理解と信頼のもと、目的を共有し、連携・協力して地域の公共的な問題の解決を目指すことです。

曾於市内でも「共生・協働の地域社会づくり」を進めていますが、市民の皆さんにも理解を深めていただくため、地域づくりやボランティアに意欲的に取り組む団体の活動等を紹介します。

協働が必要とされる背景は何でしょう？

協働への取り組みが必要となっている背景には、次の5点があります。

- ①高齢者や障害者の介護、子育て、環境保全など、地域に発生する問題が多様化・複合化し、現行の制度のもとでは、行政だけで対応することが難しく、「協働」という新しい発想の導入が求められています。
- ②多様化する市民ニーズや、市民の行政への参画意識の高まり、市民活動の活発化に対応するため、「協働」という新たな市民参加スタイルの確立が求められています。
- ③分権社会において「自助・共助・公助」という原則のもと、個人や家族・コミュニティ・行政という、それぞれの解決主体の潜在能力が最大限に発揮される必要があることから、「協働」という市民の自治領域の拡大が求められています。
- ④厳しい財政事情から、行政サービスの低下が避けられない状況にあることから、「協働」による多面的なサービスの確保が求められています。
- ⑤地域や社会が抱える問題を市民が自らの課題とし、自らの手で解決しようという機運の盛り上がり、地域コミュニティの構築が進められており、市民が「協働」をキーワードに、社会的な諸問題を解決する重要な担い手となりつつあります。

～県大隅地域振興局からパートナーシップミーティング（曾於地区）開催のお知らせ～

県大隅地域振興局では、地域の現状に応じた共生・協働による温もりのある地域社会づくりを推進するための取り組みとして、パートナーシップミーティングを開催します。なぜ、今、共生・協働が必要とされているのか等についての講演や意見交換会等が行われます。

ぜひこの機会に「協働」について一緒に考えてみませんか。

日時：平成21年10月27日（火）13：30～16：00

場所：県大隅地域振興局曾於支所 第一会議室

参加対象：自治会、ボランティア団体、NPO法人、企業等

※参加希望の方は 市役所企画課 ☎0986-76-8802 までご連絡ください。

